

# 施政方針に見る平成21年度予算の概要

2月25日から3月18日まで開催された3月定例市議会で、松林市長が平成21年度施政方針を表明し、予算編成にあたっての基本理念や主要な施策について説明しました。その中から平成21年度予算の主要な施策の概要をご紹介します。



▲施政方針を述べる松林市長

## 自然と人がやすらぐ安全なまち

### 循環型社会の形成

本年4月からレジ袋等の容器包装廃棄物の削減に向けて、事業者や消費者、行政が一体となって取り組みます。老朽化が進むごみ処理施設は、新施設の建設に向けて着実な事業展開を図ります。

### 一体的な景観の形成

海岸清掃は、多くの市民のご理解とご協力のもとに取り組んでいますが、海外からの漂着ゴミは、後を絶たないため、隣接する下関市と共に実態調査を継続し、国・県へ働きかけていきます。また、「クリーンウオークinながと」キャンペーンを引き続き実施します。

### 住環境の整備

住宅政策については、平成19年度

に策定した「住宅マスタープラン」

に基づき、公営住宅ストック改善事業などを継続して実施します。また、住宅・建築物耐震化促進事業も継続して進めるほか、空き家等を活用するなど定住促進対策を強化します。

水道事業については、湯本地区の老朽化した現配水池を3カ年計画で改築する「湯本新配水池築造工事」に着手します。

下水道事業については、油谷中央区以外の油谷地区の下水道整備について「油谷地区汚水処理基本計画」を策定します。

### 防災・防犯対策の強化

防災体制において、隣接下関市とは、「災害時の相互応援に関する協定」に基づき連携をさらに強めていくとともに、隣接する他市との災害応援体制の構築について協議を進めます。

災害ハザードマップの作成や住宅

用火警報器の設置促進に向けた取り組みを強化するとともに、心肺蘇生法や自動体外式除細動器による救命講習の推進、救急救命ステーション体制の充実、郵便会社との応急救護体制の充実などについても取り組んでいきます。

### 都市機能の強化

地籍調査事業については、平成22年度からの第6次10カ年計画の策定を進めます。

また、ケーブルテレビ事業においては、デジタル放送による美しい映像とともに、身近な地域情報の提供に努めます。

### 総合交通対策の推進

「山陰自動車道」については、「長門市・下関市間の高規格道路」の早期実現を強力に推し進めます。生活バス路線の見直しと市民の交

通手段の確保については、「バス路線検討委員会」の提言を踏まえ、バスの不採算路線の見直しと乗合タクシーの運行を行いながら、地区住民の利便性等を最優先に取り組みしていきます。

## 6次産業が栄えるまち

### 農林水産業の振興

農業では、営農法人のさらなる組織化を促進するとともに、集落営農による所得の向上や耕畜連携による地域バイオマスを利用した低コスト持続型農業の展開など、経営体質強

化を進めます。

「長門ゆずさきち」や「ながと和牛」など農畜産物のブランド化についても、知名度向上に向けた取り組みを強化します。有害獣被害防止対策事業の支援を引き続き行うとともに、下関市・美祢市との共同捕獲や有害獣の肉有効活用の施設整備について取り組みます。

水産業については、県漁協長門統括支店において高度衛生管理型仙崎新市場の建設が予定されており、早期実現に向け積極的に支援していきます。これに併せ、魚介類の直販施設についても、観光交流の拠点施設として位置づけることも、「海の駅」構想として取りまとめることとしました。

これまで、7魚種、水産加工品5品を選定しましたが、この地域ブランドとしての確立を目指します。とりわけ「仙崎イカ」は、消費拡大のため「活イカ水槽」の設置普及に努めるとともに、「やまぐちイカ街道」の拠点の一つとして、他の魚種に先駆けてのブランド化に取り組みます。また、種苗放流事業や藻場再生事業にも取り組みます。

### 体験・滞在・回復型の観光地づくりの推進

観光振興については、下関市・美



▲千畳敷での汗汗フェスタ

祢市との3市による広域観光協定を締結したことから広域観光を更に充実するとともに、青海島や千畳敷などの自然景観や長門温泉郷五名湯文化・芸術施設の活用を図り滞在型観光の定着に努めます。

また、湯本温泉源泉配湯施設整備事業が平成20年度に完成したことから、個性を活かした新しい湯本温泉について取り組んでいきます。

ツーリズム事業については、昨年の実績を活かしながら対象者の拡充や受け入れ地域の拡大にも取り組んでいきます。

「焼き鳥日本一のまち」の取り組みについては、「やぎとリンピック」を本市で開催する予定です。

## 生きがいと笑顔があふれるまち

### まちぐるみ健康づくりの推進

健康づくりの推進においては、ウォーキングの普及について重点的に取り組んでいきます。また、「長門市食育推進計画」を策定し、食育に関する取り組みを具体化します。

新型インフルエンザ等に備えた行動計画を策定するなど、健康危機管理の充実を図っていきます。

### 高齢者福祉の充実

高齢者福祉については、「地域包括支援センター」の更なる充実を図り、必要なサービスが受けられるよう努めていきます。

認知症高齢者とその家族を地域で見守り支え合うまちづくりを進めるために、認知症サポーターやボランティアを養成するとともに、家族会等の組織活動を支援します。

### 障害者福祉の充実

障害者福祉においては、障害者のニーズに即したサービスの充実に努め、地域生活支援事業などについて利用者の状況に応じ柔軟かつ積極的に取り組んでいきます。

### 児童福祉の充実

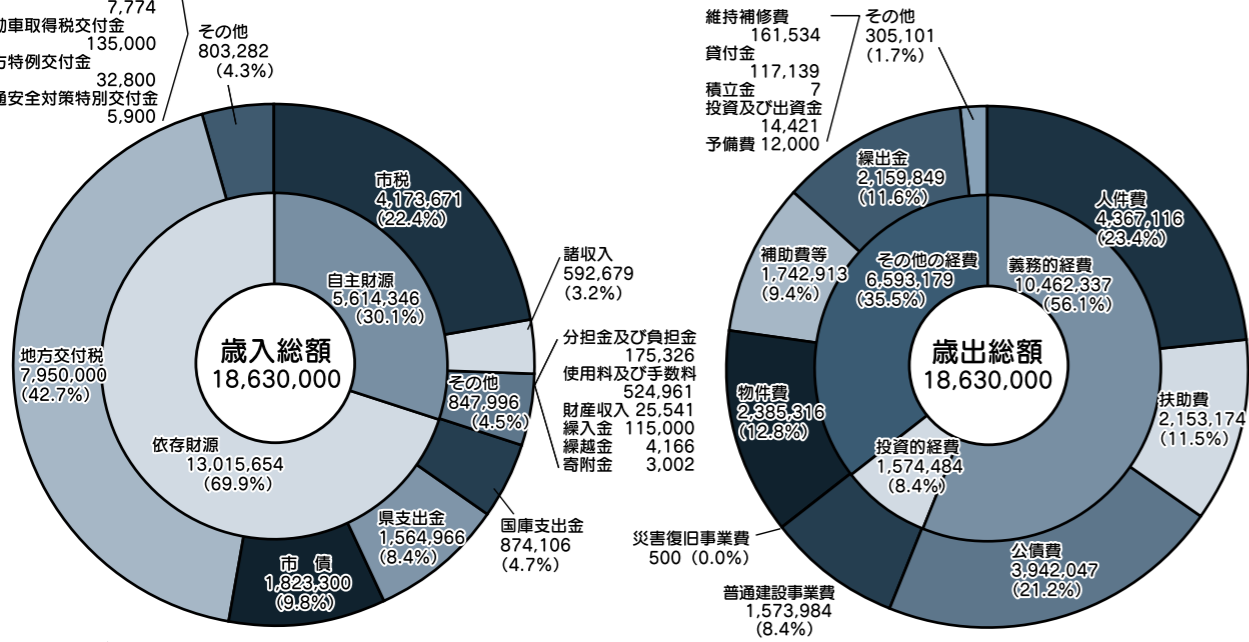
児童福祉の充実については、乳幼児医療費やチャイルドシート購入費



▲グリーンツーリズムでの「ゆずさき」の収穫作業

地方譲与税 251,100  
 利子割交付金 21,113  
 配当割交付金 7,245  
 株式等譲渡所得割交付金 12,350  
 地方消費税交付金 330,000  
 ゴルフ場利用税交付金 7,774  
 自動車取得税交付金 135,000  
 地方特例交付金 32,800  
 交通安全対策特別交付金 5,900

## 平成21年度 一般会計予算の構成 (単位：千円)



※自主財源…市が自主的に収入しうる財源  
 依存財源…国や県等の意思により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入

## 平成21年度 予算の構成

会計別	予算額 (単位：千円)	前年度予算額 (単位：千円)	増減額 (単位：千円)	対前年度伸率 (単位：%)
一般会計	18,630,000	19,396,000	▲ 766,000	▲ 3.9
特別会計	11,089,928	12,022,671	▲ 932,743	▲ 7.8
国民健康保険事業	5,314,986	5,537,677	▲ 222,691	▲ 4.0
公共下水道事業	1,193,404	1,241,509	▲ 48,105	▲ 3.9
湯本温泉事業	128,125	112,183	▲ 15,942	▲ 14.2
老人保健事業	31,101	612,401	▲ 581,300	▲ 94.9
漁業集落排水事業	104,749	103,844	▲ 905	▲ 0.9
農業集落排水事業	520,927	588,411	▲ 67,484	▲ 11.5
介護保険事業	3,100,461	3,124,724	▲ 24,263	▲ 0.8
電気通信事業	96,142	87,788	▲ 8,354	▲ 9.5
後期高齢者医療事業	600,033	614,134	▲ 14,101	▲ 2.3
合計	29,719,928	31,418,671	▲ 1,698,743	▲ 5.4

### 安心をしっかりサポートする予算に

近年、市税の減少や高い水準の公債費など、市財政を取り巻く環境は年々厳しくなっています。そのため、平成21年度の予算編成にあたっては、財政健全化を着実に進めることを考慮し、「将来を見据えた財政基盤の確立」を軌道に乗せる予算編成に取り組みました。

なお、市長と市議会議員の改選を控えていることから、政策的経費を極力抑え、義務的経費を中心とした「骨格予算」ですが、一次産業や子育て支援など市民生活に密着した事業に配慮した「安心をしっかりサポートする予算」として編成しています。



**■学校教育・就学前教育の充実**  
 就学前教育については、保育園や幼稚園と小学校の協力体制の構築を図っていきます。学校教育については、「学力の定着・向上」と「特色ある学校づくり」の推進のため「研究指定校制度」を設け、新学習指導要

#### 個性豊かに人が輝くまち

また、社会保障の充実については、後期高齢者医療制度の円滑な運営に努めるとともに、「特定健診」や「特定保健指導」の実施を通じて生活習慣病の予防と早期発見の徹底に努めるなど、市民一人ひとりの健康づくりへの自覚と実践を促し国民健康保険事業の健全化に努めていきます。

#### ■地域福祉の充実

地域福祉の充実については、地域福祉を担う人材育成や推進組織の設立に向けて取り組みを進めていきます。

の助成のほか、放課後児童クラブや子育て短期支援事業、病児保育事業の運営など、子育てと就労の両立の支援策に取り組んでいきます。さらに、相談業務を充実し、家庭における育児放棄や児童虐待を未然に防止し児童の健全育成に努めます。

#### ■学校運営の効率化

大畑及び伊上小学校、また向津貝中学校の統合に向けた交流事業を実施することにも、その他の統合予定校についても、地域及び保護者の理解を得られるよう取り組みます。

#### ■学校施設の整備推進

学校給食センター建設工事に着手し、平成22年9月の供用開始を目指します。

#### ■学校給食

深川小学校改築事業に引き続き取り組みとともに、「耐震化推進計画」に基づいた学校施設の耐震化推進も積極的に取り組んでいきます。

#### ■生涯学習・スポーツの推進

生涯学習の拠点である各地区公民館は、市民参画の自主運営組織による利用者側の視点に沿った運営を推進していきます。また、放課後子ども教室推進事業を引き続き実施して

領へ向けた課題や地域連携などの実践研究を支援していきます。

地域に根ざした学校づくりを進めるため、「コミュニティ・スクールの充実を図るほか、「小・中一貫教育構想」についても検討していきます。

#### ■個性が輝く文化の創造

国の無形民俗文化財として認定されるのが内定した「滝坂神楽舞」をはじめ、貴重な有形・無形文化財や史跡の保存活動に努めます。

平成23年度に迎える香月泰男画伯生誕100年記念事業への取り組みを行っていきます。

平成23年度の国民体育大会に向けて、実行委員会を中心に市民の英知と情熱を結集しながら、受け入れ体制について準備を進めます。

「自分の地域は自らが創る」という理念のもと、住民自治による協働のまちづくりを推進し、自主的な「コミュニティ活動を支援します。

男女共同参画の推進対策として、男女が社会の対等なパートナーと実感できる環境づくりを目指します。

市民参加の仕組みづくりについては、「市民活動推進室」を拠点として花壇整備など、市民と共に築くパートナーシップの確立に努めることにも、地域文化の創造や人権・市

民相談をはじめとする各種相談業務などに総合的に取り組みます。

情報の共有については、広報紙やホームページ、ケーブルテレビなどを活用し積極的な情報公開に努めます。また、「こんにちは市長室」や「まちづくり懇談会」などを通じて、市民の皆さんのご意見・ご要望を幅広く取り入れて、今後のまちづくりに活かしていきます。

また、「新行政改革大綱」の策定、アウトソーシングの推進や行政評価システムの活用・充実、資質向上に向けた職員研修にも取り組みます。

4月から建築確認に関する事務を行うとともにパスポートの発給事務などの権限移譲に取り組みます。

滝坂神楽舞



▲滝坂神楽舞